

青葉の詩

あおほのうた
第21号

菊陽町立菊陽南小学校
校長 渡邊浩文

寒い中でも元気いっぱい！

行事もいっぱい、充実の日々！

一日一日を大切に、学年のまとめの時期！

暦の上は一月にも三連休はあつたのですが、子どもたちは冬休み中。事実上、今年初めての三連休でした。みんな休養できたかと思いきや、インフルエンザの猛威は未だ収まらず、まだまだ多いです。せつかくの三連休、寝込んでしまった子もいて、くれぐれも予防をしっかりとお願いします。

前号から振り返ると、一月の末から二月の初めにかけて、寒さの中いろんな行事がありました。いつも文字ばかりになってしまふこの通信ですが、今回は少し写真を多めにお送りします。

インドネシアからのお友達！
一月三十一日(水)、インドネシアから来た子供たちとの交流会が行われました。菊陽町で英会話教室を主宰する松本いづみさんの紹介で、貴重な機会が



できたのです。



お昼近くに
来校し
たイン
ドネシ
アの生
徒十二
名と教

師四名は、四年生以上の教室で一緒に給食。出会いはきこちなくても、昼休みに運動場で一緒に遊べば、あつという間にうちとける。



五時間目、体育館での全校交流。菊陽ソーラン節でまずは歓迎。インドネシアの子供たちからは、お国紹介のプレゼン。質問も一杯出たところで、伝統楽器アンクルーの登場。竹製のハンドベル(?)が奏でるキロロの「未来」。歌のあとには、民族衣装を身につけた女の子たちによる伝統舞踊。異国情緒豊かな時間の最後は、南小学校児童による合唱「世界中の子供たちが」のお返し。あつという間の時間。

言葉は通じなくても、子供たち



にとっては、外国の文化にふれ、言葉の壁を越えるコミュニケーションの大切さを知るひとときとなりました。子供たちの笑顔は万国共通。この思い出をいつまでも大切にしたいものです。

成長を実感！？体操教室！

子どもたちの苦手意識を克服させ、先生たちも指導方法を学びたい。そんな思いで本校は毎年、ウ



イング
体操教
室から
錦井浩
樹日本
体育協
会公認

コーチをお招きして体操教室を行っています。



二月二日(金)に低学年・高学年に分かれ約一時間ずつ。

入念な準備運動、柔軟体操。一年前も同じことをして、毎日やれば必ず身体は柔らかくなると言われていました。毎日やることは難しかったようで、去年とあんまり変わらない柔軟性。でも、年齢を重ねれば身体はどんどん硬くなるだけだぞ。そう教えたかった私で

す。この日の学びを毎日続けて、健康な身体づくりにつなげて欲しいものです。

なるとはよく言ったもので、ほとんどの子が自分のベストパフォーマンスを見せてくれたようでした。何かにつけて応援できるって、いいことなんですよね。

最後は、なわとび集会！

本校は、縦割り班の長縄だけの集会を行っています。一年生から六年生で構成する縦割り班。二月に一度のサウスくんディでは給食と一緒に食べ、昼休みや掃除も縦割り班でやります。いきいき集会では班別会議までやるのです。チームワークもばっちり、上級生のリーダーシップもばっちり。そして、なわとび集会前には昼休みの練習。これで盛り上がりなければ、みなみっ子じゃないといわれそうです。



二月六日(火)午前中に、延期していました持久走大会を実施しました。心配された雪もなく、インフルエンザから復活した子も元気よく走ることができました。



寒い中、たくさんの方の応援もありがとうございました。応援が力に

編集後記！

「みちのくひとり旅日記」紙面の都合上今回は休みます。このペーすで熊本へ帰ることできるか？だんだん心配になってきました。春は近いけど、ゾクゾク？(ー)